

令和8年9月第3回 木島平村議会定例会 行政事務一般質問通告書

【木島平村議会議員 山崎 栄喜】

質問事項	質 問 要 旨	答弁者
1. 職員の採用等について	村は現在、来年度採用予定の職員を募集している。職種は行政事務初級、社会経験者の行政事務初級、社会福祉士上級、社会福祉士中級である。 そこで、次の点について村長に伺う。 ① 職員定数条例で定める村長部局の職員数と現在の職員数は何人か。 ② 職種ごとの今年度の退職予定者数と来年度の採用予定者数は何人か。 ③ 新たな職種として社会福祉士を募集しているが、その理由はなにか。 ④ 少子化が急速に進行しており、来年度の保育園の入所者数も減少するものと思われる。現在の園児数と来年度の園児の見込み数(入園申し込みがまだの場合には人口に基づく推計で良い)、来年度の保育士配置基準に基づく必要保育士数と正規職員の保育士数は何人か。 ⑤ 職員の定員管理調査が行われていると思うが、部門別職員数で他の同規模自治体と比較して多い部門とその人数は。また、県から何か指導等があったか。 ⑥ 今まで、行政事務職員については村に住民登録し居住するという、いわゆる住所要件があった。しかし、今年度の募集では、住宅等の確保が難しい場合はこの限りではないと外したが、その理由は。また、村民税の減少や職員のサラリーマン化が懸念されるが、何か対策が必要ではないのか。 ⑦ 総務省が発行している令和7年版地方財政白書によると、全国市町村の令和6年度の歳出総額に占める人件費の割合が16.5%である。これに対し本村は19.6%と、全国平均と比較しておおむね3ポイント程度高い。これに対する村長の見解と、今後事務事業の見直しや組織の合理化などの対策が必要ではないのか。	村 長
2. 一般質問の答弁と先送りとなった事項のその後について	一般質問における答弁と、私の一般質問の答弁で先送りとなった事項についての、進捗状況と今後の対応について村長に伺う。 ① 私の質問に限らず、政策に関する議員の質問に対して、担当課長に任せるものが多すぎるという村民の意見がある。村長の見解は。 ② 今年3月議会において、複数の集落を掛け持ちでよいが、集落支援員を配置できないかとの質問に対して、各地区から選出していたいて、選任することも可能との答弁があった。半年経ったが、その後の進捗状況と今後の対応は。	村 長

令和 8 年 9 月 第 3 回 木島平村議会定例会 行政事務一般質問通告書

【木島平村議会議員 山崎 栄喜】

質問事項	質 問 要 旨	答弁者
	③ 今年 6 月議会において、各集落の集会施設の屋根・外壁・基礎等の修繕、トイレ・建具・畳・照明器具等の改修、バリアフリー化工事、公衆無線 LAN 整備、冷暖房設備等の工事に対して、村から補助金を出すよう求めた質問に対して、各地区から要望が多くあれば検討するとの答弁があった。その後の進捗状況と今後の対応は。	